

目 次

はしがき——「放送と都市」という問題設定

第一部 戦前の「放送と都市」

第1章 拡がるラジオの「同時性」空間	3
—放送による帝都への集権化—	
1 ラジオという共同体験	3
「同時性」空間の誕生	
2 放送と帝都	
放送空間としての東京	5
3 帝都の近代化	
後藤新平のラジオ観	
東京から全国放送網の敷設へ	10
4 東京放送局の画策	
日本放送協会の誕生	
東京から全国放送網の敷設へ	
5 勃興するラジオの「同時性」論	
ラジオ・ジャーナリズム論	
「同時性」のナショナリズム	16
6 東京集権論／地方周縁論	

6 「同時性」空間の帰結 26

第22章 アンテナ塔のある風景

——一九二〇年代のラジオ都市——

1 ラジオというメディア技術 29

ラジオが変えた「時間」

ラジオと戦争

インフラとしてのラジオ

2 東京放送局のラジオ風景 33

山の放送局 現代的東京風景

3 大阪放送局のラジオ風景

客寄せとしての放送局 帝都と商都の違い

4 戦後のアンテナ塔へ 39

東京タワーという都市のシンボル 放送技術と都市空間

第23章 南方放送

——外地における放送空間——

1 「南方放送史」再考 43

大東亜共栄圏と放送 激戦地（フィリピンとビルマ）での放送

2 米英領からの放送転換

比島放送管理局の始まり 緬甸放送管理局の始まり

3 比島放送管理局の放送工作

音楽による現地住民の宣撫 米比軍への対敵放送

4	緬甸放送管理局の放送工作	54
	放送による日本文化の浸透	
5	果たせなかつた放送工作	
	比島管理放送局の終わり	
6	南方放送史を編み直す	62
	激戦地における放送の潰散	
	戦時下の「放送と都市」の終焉	58
	緬甸管理放送局の終わり	
第Ⅱ部 「放送と都市」の戦後		
第4章 テレビにみる高度成長期の東京		
放送と首都の一九六四年		
1 テレビ時代の都市東京	69	
交錯する「一〇〇〇万」		
東京とテレビの相互依存		
2 テレビがつくる東京一九六四	72	
メディア・イベントとしてのオリンピック		
東京への凝集		
東京からの拡散		
3 東京のなかのテレビ一九六四	78	
都市空間のなかのテレビ局		
放送センターの建設		
渋谷という中継点		
4 テレビのなかの東京一九六四	82	
近未来都市・東京の映像化		
東京計画一九六〇		
N H K 『新しい東京「夢の都市計画』		

5 東京一極集中とテレビ 88

第5章 テレビに封印された都市の記憶
——「人称の眼」の発見——

1 ヒューマン・ドキュメンタリーの発生 93

NHK『ある人生』と一九六〇年代

「人」を描き始めるテレビ
——〇〇〇万の孤独

93

2 NHK『特集 TOKYO』の視線 97

メデイアから読み解く都市の記憶

一人の女性に都市の記憶を仮託する
——〇〇〇〇万の孤独

97

3 文学の都市論からテレビの都市論へ

「都市の歪み」を映し始めるテレビ
——メデイアから読み解く都市の記憶

100

4 テレビと都市と人間と 103

「都市の歪み」を映し始めるテレビ
——高度成長期の都市を捉える

103

第6章 農村の闘い

——テレビが捉えた都鄙(1)——

1 繁榮の谷間 107

オリンピック都市・東京批判 テレビと一九七〇年代

107

2 秋田放送が描いた大潟村 111

モデル農村の四〇年 地方局だから撮れるもの
秋田放送の制作者たち

111

3 秋田放送がつないだバトン 114

大潟村が描いた時代——一九七〇年代後半～八〇年代前半

114

大潟村の余震——一九八〇年代後半～二〇〇〇年代

大潟村の総括——二〇一〇年代

第7章 水俣映像譚

——テレビが捉えた都鄙(2)——

- 4 農民に寄り添うカメラ
地方から全国に放送すること 121
秋田放送独自の視点
- 5 テレビにみる「地方の時代」
ニュー・ローカリズムの高まり 123
地域を凝視める眼
- 1 聞きあう水俣の表象 127
水俣を語ること 水俣を語らないこと 水俣と映像
- 2 水俣の経験はどこからくるのか
文学・写真のなかの水俣 131
NHK「奇病のかげに」の衝撃
- 3 水俣を撮るということ
土本典昭とテレビ 136
患者さんとその世界 巡海上映という方法論
一九七〇年代のテレビと水俣
- 4 水俣に住むということ
不知火海の美しさ 143
水俣にとどまるという決意
- 5 水俣の表象と語りのはざま 148
映像による叙事詩 水俣表象の反発のかげに
患者の世界からの逆照射

第三部 「放送と都市」のゆくえ

第8章 テレビが描いた震災地図

——放送と三・二——

157

1 東日本大震災とテレビ報道

語られたテレビの「功」　語られたテレビの「罪」　アーカイブによる検証

157

2 震災報道の地域偏在

震災報道　県別の定量把握　市町村別の定量把握

163

3 地域偏在が生じた理由

検証(1)——被害の程度　検証(2)——地理　検証(3)——津波の記憶

166

4 震災一年の物語

野田村報道の一年　山元町報道の一年　南三陸町報道の一年

172

5 震災報道の「過密」と「過疎」

報道の地域偏在の影響　アーカイブ時代の災害報道研究

181

第9章 テレビジョン・ツーリズム

——家で旅を見ることの系譜——

185

1 テレビジョン・ツーリズムの発生

映像と旅　テレビの歩き方

185

第10章 これから放送研究に向けて			
——改めて「放送と都市」の意義を問い合わせ——			
1 戦前から戦後の放送研究	210	1 ラジオ研究の始まり	210
2 テレビ研究の発展	213	2 テレビ研究の始まり	213
3 テレビ研究の模索	217	3 文明論的テレビ論の高まり	217
4 放送史の検証へ	220	4 テレビ研究の振りかえりへ	220
放送研究の方向性	223	5 放送史を遡る	223
		5 テレビ史を遡る	223
		6 放送研究の登場	226
		7 放送研究の発展	229
		8 放送研究の模索	232
		9 放送史の振りかえりへ	235
		10 放送史の検証へ	238
		11 戦前から戦後の放送研究	241
		12 テレビ研究の始まり	244
		13 文明論的テレビ論の高まり	247
		14 テレビ研究の模索	250
		15 放送研究の登場	253
		16 放送研究の発展	256
		17 放送研究の模索	259
		18 放送史の振りかえりへ	262
		19 放送史の検証へ	265
		20 放送研究の方向性	268
		21 放送研究の登場	271
		22 放送研究の発展	274
		23 放送研究の模索	277
		24 放送史の振りかえりへ	280
		25 放送史の検証へ	283
		26 放送研究の方向性	286
		27 放送研究の登場	289
		28 放送研究の発展	292
		29 放送研究の模索	295
		30 放送史の振りかえりへ	298
		31 放送史の検証へ	301
		32 放送研究の方向性	304
		33 放送研究の登場	307
		34 放送研究の発展	310
		35 放送研究の模索	313
		36 放送史の振りかえりへ	316
		37 放送史の検証へ	319
		38 放送研究の方向性	322
		39 放送研究の登場	325
		40 放送研究の発展	328
		41 放送研究の模索	331
		42 放送史の振りかえりへ	334
		43 放送史の検証へ	337
		44 放送研究の方向性	340
		45 放送研究の登場	343
		46 放送研究の発展	346
		47 放送研究の模索	349
		48 放送史の振りかえりへ	352
		49 放送史の検証へ	355
		50 放送研究の方向性	358
		51 放送研究の登場	361
		52 放送研究の発展	364
		53 放送研究の模索	367
		54 放送史の振りかえりへ	370
		55 放送史の検証へ	373
		56 放送研究の方向性	376
		57 放送研究の登場	379
		58 放送研究の発展	382
		59 放送研究の模索	385
		60 放送史の振りかえりへ	388
		61 放送史の検証へ	391
		62 放送研究の方向性	394
		63 放送研究の登場	397
		64 放送研究の発展	400
		65 放送研究の模索	403
		66 放送史の振りかえりへ	406
		67 放送史の検証へ	409
		68 放送研究の方向性	412
		69 放送研究の登場	415
		70 放送研究の発展	418
		71 放送研究の模索	421
		72 放送史の振りかえりへ	424
		73 放送史の検証へ	427
		74 放送研究の方向性	430
		75 放送研究の登場	433
		76 放送研究の発展	436
		77 放送研究の模索	439
		78 放送史の振りかえりへ	442
		79 放送史の検証へ	445
		80 放送研究の方向性	448
		81 放送研究の登場	451
		82 放送研究の発展	454
		83 放送研究の模索	457
		84 放送史の振りかえりへ	460
		85 放送史の検証へ	463
		86 放送研究の方向性	466
		87 放送研究の登場	469
		88 放送研究の発展	472
		89 放送研究の模索	475
		90 放送史の振りかえりへ	478
		91 放送史の検証へ	481
		92 放送研究の方向性	484
		93 放送研究の登場	487
		94 放送研究の発展	490
		95 放送研究の模索	493
		96 放送史の振りかえりへ	496
		97 放送史の検証へ	499
		98 放送研究の方向性	502
		99 放送研究の登場	505
		100 放送研究の発展	508
		101 放送研究の模索	511
		102 放送史の振りかえりへ	514
		103 放送史の検証へ	517
		104 放送研究の方向性	520
		105 放送研究の登場	523
		106 放送研究の発展	526
		107 放送研究の模索	529
		108 放送史の振りかえりへ	532
		109 放送史の検証へ	535
		110 放送研究の方向性	538
		111 放送研究の登場	541
		112 放送研究の発展	544
		113 放送研究の模索	547
		114 放送史の振りかえりへ	550
		115 放送史の検証へ	553
		116 放送研究の方向性	556
		117 放送研究の登場	559
		118 放送研究の発展	562
		119 放送研究の模索	565
		120 放送史の振りかえりへ	568
		121 放送史の検証へ	571
		122 放送研究の方向性	574
		123 放送研究の登場	577
		124 放送研究の発展	580
		125 放送研究の模索	583
		126 放送史の振りかえりへ	586
		127 放送史の検証へ	589
		128 放送研究の方向性	592
		129 放送研究の登場	595
		130 放送研究の発展	598
		131 放送研究の模索	601
		132 放送史の振りかえりへ	604
		133 放送史の検証へ	607
		134 放送研究の方向性	610
		135 放送研究の登場	613
		136 放送研究の発展	616
		137 放送研究の模索	619
		138 放送史の振りかえりへ	622
		139 放送史の検証へ	625
		140 放送研究の方向性	628
		141 放送研究の登場	631
		142 放送研究の発展	634
		143 放送研究の模索	637
		144 放送史の振りかえりへ	640
		145 放送史の検証へ	643
		146 放送研究の方向性	646
		147 放送研究の登場	649
		148 放送研究の発展	652
		149 放送研究の模索	655
		150 放送史の振りかえりへ	658
		151 放送史の検証へ	661
		152 放送研究の方向性	664
		153 放送研究の登場	667
		154 放送研究の発展	670
		155 放送研究の模索	673
		156 放送史の振りかえりへ	676
		157 放送史の検証へ	679
		158 放送研究の方向性	682
		159 放送研究の登場	685
		160 放送研究の発展	688
		161 放送研究の模索	691
		162 放送史の振りかえりへ	694
		163 放送史の検証へ	697
		164 放送研究の方向性	700
		165 放送研究の登場	703
		166 放送研究の発展	706
		167 放送研究の模索	709
		168 放送史の振りかえりへ	712
		169 放送史の検証へ	715
		170 放送研究の方向性	718
		171 放送研究の登場	721
		172 放送研究の発展	724
		173 放送研究の模索	727
		174 放送史の振りかえりへ	730
		175 放送史の検証へ	733
		176 放送研究の方向性	736
		177 放送研究の登場	739
		178 放送研究の発展	742
		179 放送研究の模索	745
		180 放送史の振りかえりへ	748
		181 放送史の検証へ	751
		182 放送研究の方向性	754
		183 放送研究の登場	757
		184 放送研究の発展	760
		185 放送研究の模索	763
		186 放送史の振りかえりへ	766
		187 放送史の検証へ	769
		188 放送研究の方向性	772
		189 放送研究の登場	775
		190 放送研究の発展	778
		191 放送研究の模索	781
		192 放送史の振りかえりへ	784
		193 放送史の検証へ	787
		194 放送研究の方向性	790
		195 放送研究の登場	793
		196 放送研究の発展	796
		197 放送研究の模索	799
		198 放送史の振りかえりへ	802
		199 放送史の検証へ	805
		200 放送研究の方向性	808
		201 放送研究の登場	811
		202 放送研究の発展	814
		203 放送研究の模索	817
		204 放送史の振りかえりへ	820
		205 放送史の検証へ	823
		206 放送研究の方向性	826
		207 放送研究の登場	829
		208 放送研究の発展	832
		209 放送研究の模索	835
		210 放送史の振りかえりへ	838
		211 放送史の検証へ	841
		212 放送研究の方向性	844
		213 放送研究の登場	847
		214 放送研究の発展	850
		215 放送研究の模索	853
		216 放送史の振りかえりへ	856
		217 放送史の検証へ	859
		218 放送研究の方向性	862
		219 放送研究の登場	865
		220 放送研究の発展	868
		221 放送研究の模索	871
		222 放送史の振りかえりへ	874
		223 放送史の検証へ	877
		224 放送研究の方向性	880
		225 放送研究の登場	883
		226 放送研究の発展	886
		227 放送研究の模索	889
		228 放送史の振りかえりへ	892
		229 放送史の検証へ	895
		230 放送研究の方向性	898
		231 放送研究の登場	901
		232 放送研究の発展	904
		233 放送研究の模索	907
		234 放送史の振りかえりへ	910
		235 放送史の検証へ	913
		236 放送研究の方向性	916
		237 放送研究の登場	919
		238 放送研究の発展	922
		239 放送研究の模索	925
		240 放送史の振りかえりへ	928
		241 放送史の検証へ	931
		242 放送研究の方向性	934
		243 放送研究の登場	937
		244 放送研究の発展	940
		245 放送研究の模索	943
		246 放送史の振りかえりへ	946
		247 放送史の検証へ	949
		248 放送研究の方向性	952
		249 放送研究の登場	955
		250 放送研究の発展	958
		251 放送研究の模索	961
		252 放送史の振りかえりへ	964
		253 放送史の検証へ	967
		254 放送研究の方向性	970
		255 放送研究の登場	973
		256 放送研究の発展	976
		257 放送研究の模索	979
		258 放送史の振りかえりへ	982
		259 放送史の検証へ	985
		260 放送研究の方向性	988
		261 放送研究の登場	991
		262 放送研究の発展	994
		263 放送研究の模索	997
		264 放送史の振りかえりへ	1000

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

参考文献

あとがき

関係年表

人名索引

245 241 227